

## 第23回宇美町少年・少女の主張大会最優秀賞 令和4年度「青少年の声」標語入選作品

11月20日(日)地域交流センター多目的ホールで「少年・少女の主張大会」が開催されました。最優秀賞作品と、標語の入選作品をご紹介します。今回は中学校の作品です。

### 「宇美町少年・少女の主張大会」とは

子どもたちに、広い視野をもって論理的に物事を考える力や自分の主張を正しく理解してもらう力、柔軟な発想力や創造力などを身につけてもらうことを目的として実施しているもので、各小中学校の代表が、家族や学校、地域について日頃感じていることなど、自由な発想で主張しました。



### 笑顔と犯罪は反比例

宇美町立宇美南中学校 2年 野田 美葵

みなさんは、「作り笑い」をしたことがありますか。作り笑いとは「おかしくも嬉しくもないのに、わざと笑うこと」と辞書に書いてありました。そんな作り笑いと私はとても関わりが深い人生を歩んできました。

私が小学生の時、クラスに仲の良い友達がいなくて、少しだけ話す友達と一緒にいました。仲良しといえる関係ではなく、ずっと気を遣って作り笑いばかりしていました。当時はクラスのなかでグループが固定化されていて、毎日毎日一人になりたくない一心で自分は面白いと思っていなくても、周りが笑っていたら私も笑う、というのを繰り返していました。そうしているうちに、「作らない笑顔」がなくなっただけでなくなっていました。

そして、春になってクラス替えがあり、仲が良く素でいられる友達と同じクラスになることができました。とはいっても、今まで作り笑いをしてきた私は、作り笑いをする癖をやめられず、私はいつも通り作り笑いを繰り返していました。

すると友達に、「無理して笑わなくていいんだよ。」と言われました。そのときは軽く受け流していましたが、家に帰ってその言葉について考えました。私のことをちゃんと見てくれていたんだなという思いと、作り笑いをしていて友達にばれていたという恥ずかしさや申し訳なさ、いろんな感情が混ざり合って涙が止まりませんでした。次の日からすぐに作り笑いをやめることはできませんでした。作り笑いに気づいてくれた友達が毎日私を笑わしてくれました。

そのおかげで、だんだんと作り笑いをしなくても自然に全力で心の底から笑うことができるようになりました。

犯罪者になってしまった人の中には、人に悩みを話せず、ストレ

スがたまって衝動的に行動し、殺人をしてしまった人もいます。犯罪を少しでも減らすためには、周りの人が悩みをため込んでいないか、心の底から笑っているか、などをほんの少しでも気にかけてみることで、私のように気持ちが軽くなり、間違いを犯すことが減ると思います。

私が日常的にしていることは、友達が笑っているときに無理して笑っている人がいないか注意することです。でも周りのことを意識しすぎたら今度は自分がきつくなります。だから悩みがあったら、友達だけでなく、家族などに相談することもしています。

しかし、周りに悩みを話することができない人がたくさんいて、犯罪が起こったり、自殺をする若者が増え続けているのが現状です。

その現状を少しでも変えていくためには、悩んでいる人たちが気軽に話することができるような環境をつくるのが一番大切なのではないかと私は思います。そのような環境は、一人一人の「相手を思い、考える心」が重なり合うことで作られると思います。

私の周りには、よく笑っている友達がたくさんいます。そうやっていつもここに笑っている人の方が悩みをためこんでいることが多いです。

なぜなら、心が優しい人ほど、周りのことを気遣って、弱い自分をさらけ出すことができないからです。

一人一人が、作り笑いではなく、本当の笑顔になれば、そしてその笑顔が増え続けたら、犯罪は絶対に減ると思います。

私も友達に本当の笑顔にもらった分、次は私が周りを本当の笑顔にさせることができるようにしていきたいです。

あなたの友達は心の底から笑っていますか。あなたは、作り笑いをしていますか。今、この瞬間から、本物の笑顔への一歩を踏み出しましょう。

### 「青少年の声標語」とは

「学校・地域・家庭」をテーマに、「ふるさと・宇美町」の未来、あいさつや人を思いやる心の大切さなどについて、考えてもらうことを目的として実施しています。各小中学校から応募があった全2,948作品から最優秀賞、優秀賞を、掲載します。

町公式Youtubeに動画を投稿しています。

▶掲載終了  
3月31日(金)



### 令和4年度「青少年の声」の標語 結果

- 宇美中学校**
- 優秀賞 2年 田中 琥大さん  
産み出そう 次への社会 子安の歴史
  - 佳作 1年 岩橋 玲衣人さん  
学校に挨拶の花 家庭に感謝の花 宇美に幸福の花
  - 佳作 3年 豊増 駿幣さん  
人を信じて半人前 人を認めて一人前

- 宇美東中学校**
- 優秀賞 1年 小松 拓翔さん  
笑顔とは 未来をつくるエネルギー
  - 佳作 2年 原田 結菜さん  
宇美町は 人と自然をつなぐ町
  - 佳作 3年 副島 緋哩さん  
未来へと つないでいこう 心と心のリレーを
- 宇美南中学校**
- 最優秀賞 3年 高原 奈那さん  
「おはよう!」 かがやく笑顔に 思いをのせて
  - 佳作 1年 藤 咲櫻子さん  
マスクでも しっかり使おう 表情筋
  - 佳作 2年 工藤 晃さん  
挨拶の バトンつなごう 全員で

### 健康だより

## 知っていますか? 高血圧で人工透析!

(粕屋南病院 玉井 収)

宇美町は「血圧を学ぶまち」としてモデルタウンとなり、日本高血圧学会と厚生労働省が宇美町を支援しています。

腎臓が悪くなると、病院で週3日、毎回4~5時間の人工透析が必要になります。人工透析の技術は進歩したものの、食事や水分の制限など色々辛いこともあります。糖尿病で腎臓が悪くなるのを知っている人は多いかもしれませんが、実は高血圧でも腎臓は悪くなります。現在、人工透析の原因で一番多いのは糖尿病ですが、その次が高血圧です。高血圧による腎臓病は蛋白尿が出にくく、健康診査の尿検査で見つかりにくいのが難点です。また、腎臓の動きが著しく低下しないと自覚症状が出ません。

宇美町の特定健診では、「腎臓がどのくらい働いているか」の血液検査を行っています。腎臓の動きが低下していれば、積極的な予防が必要です。集団健診を受診後、腎臓に関する紹介状が出された方は、必ず指定医療機関を受診をさせていただきます。よろしくお願いします。

健康福祉課 健康長寿係  
☎ 934-2243  
FAX 933-7512(代)

### 図書館だより

#### 新年のご挨拶

春風来福  
昨年(令和4年)は、コロナ対策を講じながら、町立図書館のほぼ全ての事業を、3年ぶりに実施することができました。これもひとえに、町民の皆さんのご理解・ご支援のお蔭であると感謝申し上げます。特に、開館15周年を記念した「図書館読書まつり」では、安川茂伸町長・佐々木壮一朗教育長にもお薦め本を紹介していただくなど、新しい取組をいくつか行いました。本図書館が今後10年・20年と歴史を積み重ねる中で、町民の皆さんのご期待に沿えるよう、職員とともに、改革・改善を図ってまいります。

館長 中島 康幸

#### 2月の特集コーナー

- ・一般書コーナー 「あったかいんだから〜ほかほか・もふもふでポッカポカ〜」というテーマで寒さに負けないホカホカの冬ごはんや編み物の本などを紹介します。
- ・YAコーナー 「チョコっとつたえてみませんか?」をテーマに、スイーツの本や恋のお話を紹介します。
- ・児童書コーナー 冬といえば「雪」。雪にまつわる本を集めています。

### 宇美町電子図書館の冬のおすすめ本! 読んでみませんか。

『冬の巨人 富士見L文庫』  
古橋秀之 著 KADOKAWA  
千年にわたり永遠の雪原を歩き続ける巨人ミール。人間の世界のすべては、彼の背の上に作りあげられた都市だった。ミールとはなんなのか。どこに向かっているのか。ミール研究の助手を務める少年オーリヤは、答えを求めが……。(TOOLi 出版)

『10びきのかえるのふゆごもり 電子書籍版 (PHP電子)』  
間所ひさこ さく PHP 研究所  
10びきのかえるにとつての、はじめての冬がやってきます。冬でも眠らずに、ずっと遊んでいたいかえるたちは、地面の下に、楽しい「ふゆごもりハウス」をつくることに……。(TRC MARC 出典 印刷本の情報を記載している場合があります。)

### 図書館臨時休館のお知らせ

▶期間 2月14日(火)~23日(木・祝)

蔵書点検を行います。期間中、本や雑誌の返却は、正面玄関横の返却ポストをご利用ください。CD、DVDは破損の原因になりますので開館日に直接カウンターへお返しください。宇美町役場総合案内、うみハピネス窓口での返却もできます。(開庁時のみ)

期間中は、ぜひ宇美町電子図書館をご利用ください。ご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

~宇美町電子図書館利用方法へはこちら~

~宇美町電子図書館へはこちら~